

---

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

---

# 東京都感染症週報

2014年第18週  
(4月28日～5月4日)

\* 2014年5月8日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成26(2014)年5月8日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
健康危機管理情報課

電話 : 03-3363-3213(直通)  
FAX : 03-5332-7365  
e-mail : idsc@tokyo-eiken.go.jp

---

## 全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2014年18週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		15週	16週	17週	18週	年累計	18週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	80	98	84	58	1,184	309	7,752
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢	1	1	1		9		33
	腸管出血性大腸菌感染症	9	13	4		39	14	312
	腸チフス			1		9		15
	パラチフス		1			2		4
四類	E型肝炎			1		13	1	50
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1		2	1	17	5	305
	エキノコックス症							3
	黄熱							
	オウム病					2		6
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							1
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3							7
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					2		4
	つつが虫病			1		3	5	38
	デング熱	1	2		1	14	3	53
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						1	15	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		15週	16週	17週	18週	年累計	18週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症					2		4
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							1
	マラリア		1	1	1	9		22
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	1	2	1	4	33	13	299
	レプトスピラ症	1				1		6
ロッキー山紅斑熱								
							2014/5/8集計	

\*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

\*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

### ( 全数把握対象疾患のコメント・一類～四類 )

〈二類感染症〉

**結核 58件** 肺結核30件、その他の結核 10件、無症状病原体保有者 13件、疑似症 5件、年齢は10歳未満 3件(うち5歳未満 1件)、20代 6件、30代 7件、40代 7件、50代 8件、60代 8件、70代 4件、80代 10件、90歳以上 5件、推定感染地は国内 53件、ベトナム 1件、中国 1件、不明 3件であった。

〈三類感染症〉

報告はなかった。

〈四類感染症〉

**A型肝炎 1件** 患者、年齢は50代、推定感染地はフィリピン、推定感染経路は経口感染(貝)であった。

**デング熱 1件** 患者、年齢は40代、推定感染地はタンザニアであった。

**マラリア 1件** 患者、年齢は30代、病型は熱帯熱、推定感染地はウガンダであった。

**レジオネラ症 4件** 肺炎型 3件、ポンティアック熱型 1件、年齢は30代 1件、40代 1件、70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は水系感染(温泉) 1件、塵埃感染 1件、不明 2件であった。

※ 第17週該当分として〔三類〕腸管出血性大腸菌感染症(無症状病原体保有者、20代、血清型・毒素型 O157 VT2) 1件の追加報告があった。

## 全数把握対象疾患 報告数（五類） 2014年18週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		15週	16週	17週	18週	年累計	18週	年累計
五 類 ( 全 数 届 出 )	アメーバ赤痢	8	5	5	3	70	8	350
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)		1	1	1	16	7	85
	急性脳炎 *1				1	16	1	178
	クリプトスポリジウム症					4		9
	クロイツフェルト・ヤコブ病					3	2	52
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1		1	16	1	90
	後天性免疫不全症候群	7	8	14	7	160	12	448
	ジアルジア症	1				7	1	21
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2	1	1	1		7	2	76
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2					3	1	16
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	6	4	3	8	80	31	683
	先天性風しん症候群					3		8
	梅毒	10	8	16	8	144	13	455
	破傷風				1	5	3	28
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					3	1	19
	風しん	2	3	3	2	51	10	181
麻しん	10	4		4	64	9	324	
2014/5/8集計								

\*1 ウェストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

\*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

### （全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 3件** 腸管 3件、年齢は60代 3件、推定感染地は国内 2件、国外(渡航先不明) 1件、推定感染経路は経口感染 1件、不明 2件であった。

**ウイルス性肝炎 1件** B型、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路は同性間性的接触であった。

**急性脳炎 1件** 病原体は水痘・帯状疱疹ウイルス、年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

**劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件** B群、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は創傷感染(母趾陥入爪)であった。

**後天性免疫不全症候群 7件** AIDS 3件、無症候キャリア 4件、AIDS患者の年齢は30代 1件、40代 2件、無症候キャリアの年齢は20代 2件、30代 2件、推定感染地は国内 6件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 7件(同性間 5件、異性間 2件)であった。

**侵襲性肺炎球菌感染症 8件** 血清型は1型 1件、未実施 6件、不明 1件、年齢は5歳未満 1件、40代 1件、50代 1件、60代 2件、70代 1件、80代 2件、推定感染地は国内 8件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 2件、不明 6件、肺炎球菌ワクチン接種歴は7価3回接種済み 1件、接種歴なし 4件、不明 3件であった。80代 1件は死亡が確認された。

**梅毒 8件** 早期顕症梅毒Ⅰ期 2件、早期顕症梅毒Ⅱ期 3件、晩期顕症梅毒 1件、無症候梅毒 2件、年齢は20代 1件、30代 2件、40代 2件、50代 1件、60代 2件、推定感染地は国内 8件、推定感染経路は性的接触 7件(同性間 6件、異性間 1件)、不明 1件であった。

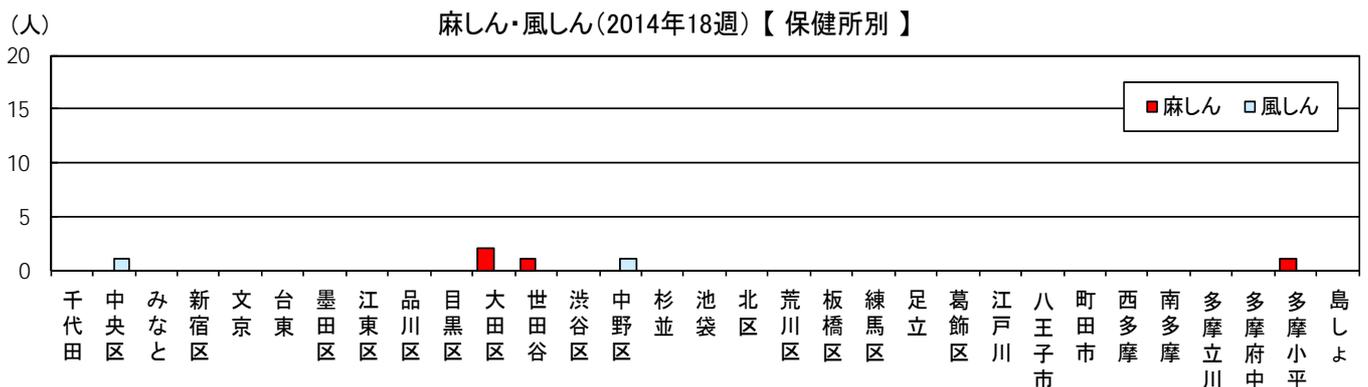
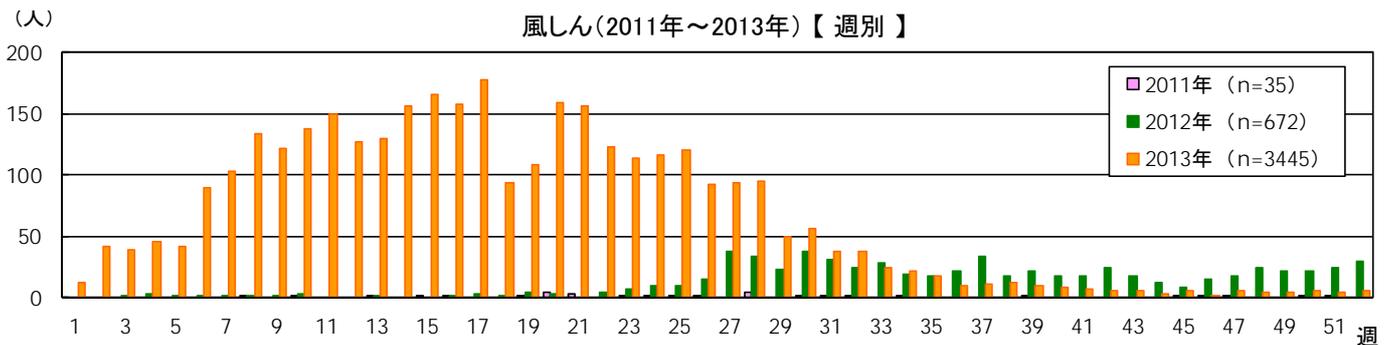
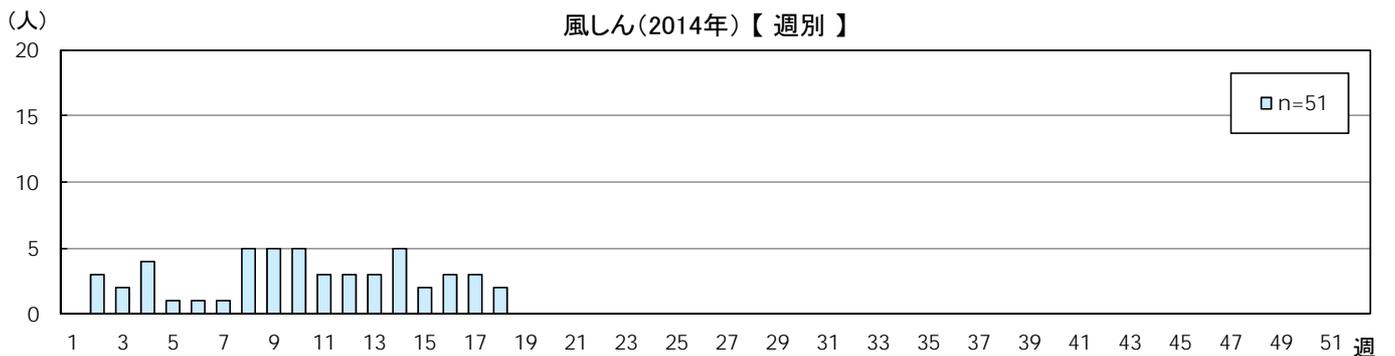
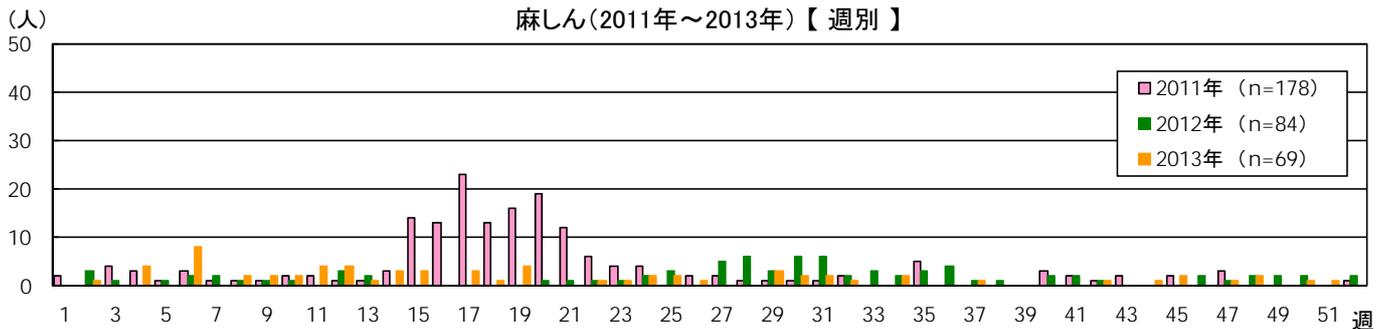
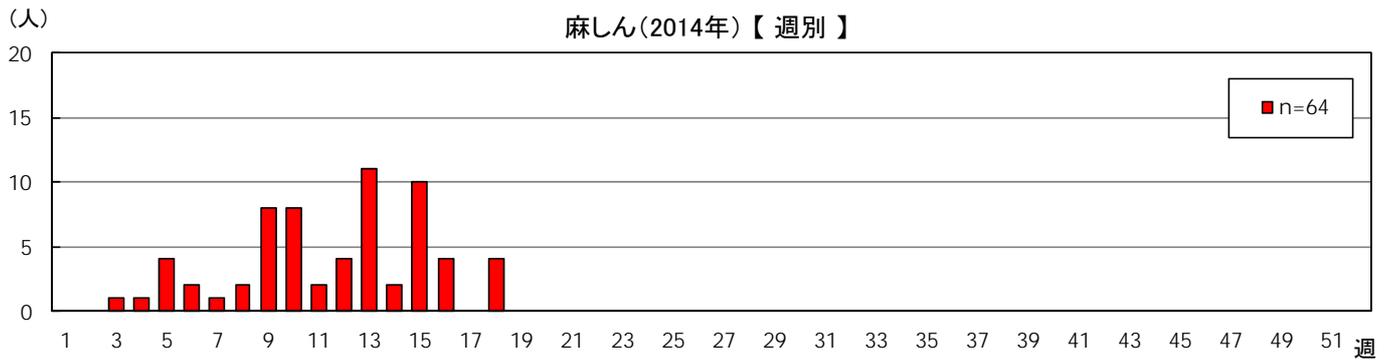
**破傷風 1件** 患者、年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明(植物の手入れなど日常的な土壌との接触歴は有)であった。

**風しん 2件** 検査診断例 1件、臨床診断例 1件、年齢は5歳未満 1件、50代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は不明 2件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 1件、不明 1件であった。

**麻しん 4件** 臨床診断例 2件、検査診断例 2件(遺伝子型:D9 2件)、年齢は5歳未満 2件、30代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、接触感染 1件、不明 2件、麻しん含有ワクチン接種歴は1回接種 1件、接種なし 1件、不明 2件であった。検査診断された 2件は母子であった。

※ 第17週該当分として〔五類〕梅毒(早期顕症梅毒Ⅱ期) 1件の追加報告があった。

# 全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



## 定点把握対象疾患 報告数 2014年18週

定点種別	対象疾患	2014年					報告医療機関数	定点医療機関数
		15週	16週	17週	18週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	27	23	33	19	0.08	248	264
	咽頭結膜熱	45	56	105	87	0.35		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	501	586	754	540	2.18		
	感染性胃腸炎	1,295	1,923	2,122	1,618	6.52		
	水痘	164	158	245	182	0.73		
	手足口病	20	7	19	27	0.11		
	伝染性紅斑	62	72	54	64	0.26		
	突発性発しん	157	187	174	159	0.64		
	百日咳		4	1	2	0.01		
	ヘルパンギーナ	7	4	8	10	0.04		
	流行性耳下腺炎	42	38	60	45	0.18		
	川崎病 *1	4	8	5	1	0.00		
不明発しん症 *1	16	17	23	17	0.07			
インフルエンザ	インフルエンザ *2	1,265	1,189	851	416	1.07	389	419
眼科	急性出血性結膜炎				3	0.09	35	39
	流行性角結膜炎	13	10	8	20	0.57		
基幹	細菌性髄膜炎 *3						25	25
	無菌性髄膜炎	4	1		3	0.12		
	マイコプラズマ肺炎	4	5	4	5	0.20		
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)				2	0.08		
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス) *4	4	12	9	7	0.28		
	インフルエンザ入院	8	7	9	3	0.12		

2014/5/8集計

- \*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。  
 \*2 鳥インフルエンザを除く。  
 \*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。  
 \*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年42週より開始

### ( 今週の注目される定点把握対象疾患 )

- ・急性出血性結膜炎の定点当たり報告数は増加した。

### ( 定点医療機関からのコメント )

#### 世田谷

- ・ヒトメタニューモウイルス 5名、ロタウイルス 1名
- ・クループ 1名

#### 中野区

- ・アデノウイルス感染症で、高熱と胃腸炎症状の児童が多数います。

#### 荒川区

- ・ヒトメタニューモウイルス 12名、ロタウイルス 1名、アデノウイルス胃腸炎 1名、アデノウイルス咽頭炎 1名
- ・感染性胃腸炎 アリゾナ菌 1名

#### 板橋区

- ・ヒトメタニューモウイルス 1名、病原性大腸菌 O1 1名

#### 葛飾区

- ・ロタウイルス胃腸炎 1名

#### 八王子市

- ・アデノウイルス腸炎 1名
- ・アデノウイルス 1名
- ・アデノウイルス咽頭炎 4名

#### 町田市

- ・パラインフルエンザ3型による発熱と咳の患者さんが、成人・小児とも多い。

#### 多摩府中

- ・ヒトメタニューモウイルス 5名

#### 多摩小平

- ・ロタウイルス腸炎 6名
- ・ロタウイルス腸炎 8名、アデノウイルス腸炎 3名、ヒトメタニューモウイルス 11名
- ・インフルエンザ 全員B型

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2014年18週

定点種別	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	5	1	1	24	1	1		1		1	
6～11か月	6	12	2	134	17	3	1	68		1	1
1歳	5	27	10	248	16	10	3	78		2	
2歳	1	8	22	153	23	4	4	8		4	1
3歳	2	16	59	182	34	2	7	2			8
4歳		15	61	138	27	1	11	1			8
5歳		5	81	135	24	3	13			1	11
6歳		2	83	91	13		8	1		1	6
7歳			71	103	11	1	7				3
8歳			46	70	5		5				2
9歳		1	30	47	4		2		1		
10～14歳			42	127	4	1	3				3
15～19歳			2	20							
20～29歳			30	146	3	1			1		2
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	19	87	540	1,618	182	27	64	159	2	10	45
先週比	-14	-18	-214	-504	-63	8	10	-15	1	2	-15

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月										1	
6～11か月		4	7							1	
1歳	1	4	13							1	
2歳		2	11								
3歳		1	26							1	
4歳		2	26					1			
5歳		1	40		1					1	
6歳			28								1
7歳		1	25								
8歳			17								
9歳			10								
10～14歳			36							1	
15～19歳			40	1	1			1			
20～29歳		2	33	1	2						1
30～39歳			27	1	5		3	2			
40～49歳			47		3						
50～59歳			22		5						
60～69歳			5		3						
70～79歳			2							1	1
80歳以上			1					1	2		
合計	1	17	416	3	20		3	5	2	7	3
先週比	-4	-6	-435	3	12		3	1	2	-2	-6

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2014年18週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
千代田			0.33	1.33							
中央区		0.33	2.00	6.00	0.33			1.00			0.33
みなと	0.50	1.00	0.83	4.17	1.00		0.33	0.17	0.17		0.17
新宿区	0.14	0.29	2.86	3.71	0.14	0.14		0.71			0.86
文京			0.25	1.00	1.00	0.25	0.75	0.50			
台東	0.25		1.50	12.50	0.50			0.25			
墨田区		0.20	1.60	3.40	0.40	0.80		0.80			0.20
江東区		0.44	1.78	14.33	1.67	0.33		0.89			0.11
品川区		0.25	1.00	7.25	0.75	0.38	0.50	0.50			
目黒区			3.00	5.80	0.60	0.20	0.60	1.00			
大田区	0.33	1.17	1.50	8.58	1.50	0.08	0.17	0.67			0.08
世田谷		0.19	1.44	5.50	0.50	0.06	0.75	0.38	0.06		0.06
渋谷区				3.75	1.00						
中野区			0.86	3.71	0.29	0.14		0.57			
杉並		0.10	1.00	5.70	0.50	0.10		0.40			0.10
池袋	0.25	0.75	0.25	2.50			0.25	0.50			
北区		0.14	1.29	4.00	0.71		0.14	0.86			0.14
荒川区	0.33	0.67	5.00	7.33		0.33	0.67	4.00			
板橋区		0.11	0.78	2.44	0.11			0.22		0.11	0.44
練馬区		0.27	3.55	6.45	1.82		0.09	0.64			0.09
足立	0.08	0.67	1.83	6.75	0.83		0.25	0.92		0.17	0.83
葛飾区	0.13		1.63	5.50	1.00			0.50			0.13
江戸川		0.90	2.50	7.60	0.90	0.10	0.60	1.30			1.00
八王子市	0.30	1.00	6.50	11.40	1.20	0.40	0.60	0.20			
町田市			5.63	9.75	1.50	0.38	0.75	1.38			
西多摩		0.13	1.50	5.38	0.13		0.50	0.38		0.38	0.38
南多摩		0.22	2.44	7.56	1.11		0.11	0.67			0.11
多摩立川	0.07	0.21	3.50	5.64	0.36		0.14	0.21			0.07
多摩府中		0.19	2.19	7.50	0.19	0.06	0.13	0.63			
多摩小平	0.13	0.47	2.27	7.53	0.33		0.13	0.80		0.27	
島しょ			4.00		4.00		1.00				
東京都	0.08	0.35	2.18	6.52	0.73	0.11	0.26	0.64	0.01	0.04	0.18

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
千代田			1.75								
中央区			1.40		4.00						
みなと			1.00								
新宿区			1.18					0.50			
文京			0.83		2.00						
台東			0.29								
墨田区			1.00		1.00		1.00			1.00	1.00
江東区			2.29								
品川区		0.13	0.75								
目黒区			0.25		1.00						
大田区		0.17	0.53								
世田谷		0.25	1.32		0.50		1.00				
渋谷区			1.14		2.00					2.00	
中野区		0.29	0.55								
杉並			0.69								
池袋			0.86		1.00						1.00
北区		0.14	0.40								
荒川区			2.50								
板橋区		0.11	1.13		1.00			2.00			
練馬区			0.81								
足立			0.68		0.50						
葛飾区		0.13	2.31					1.00	2.00		
江戸川		0.20	1.13	1.00	1.00						
八王子市	0.10	0.10	0.71								
町田市			1.69								
西多摩			0.50	1.00							
南多摩			0.93								
多摩立川		0.07	1.10		1.50						
多摩府中		0.06	0.92							1.33	0.33
多摩小平			1.45					0.50			
島しょ			4.00								
東京都	0.00	0.07	1.07	0.09	0.57		0.12	0.20	0.08	0.28	0.12

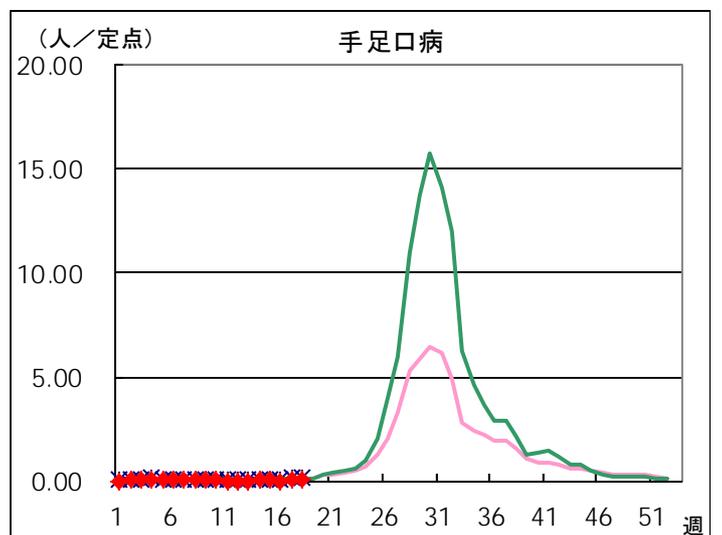
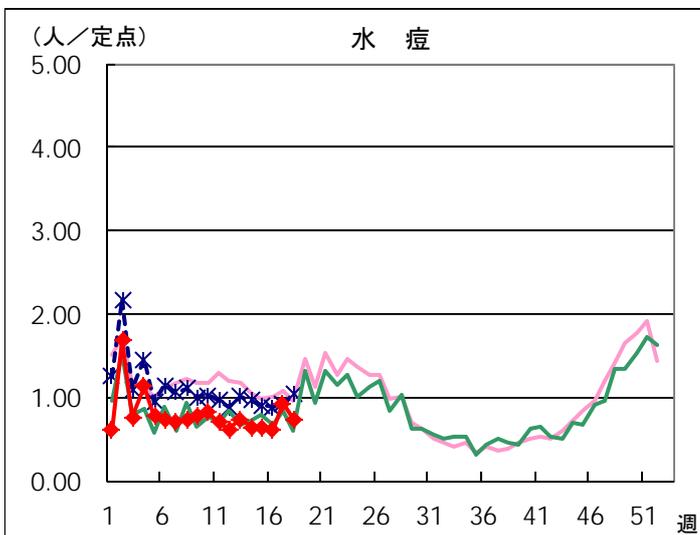
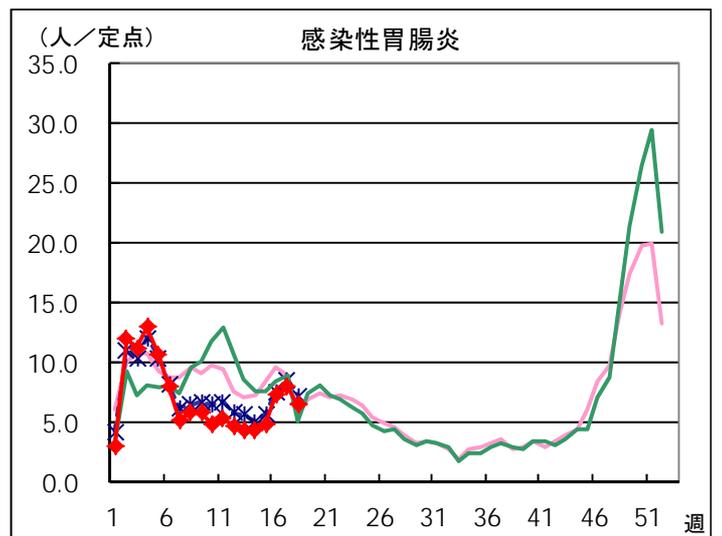
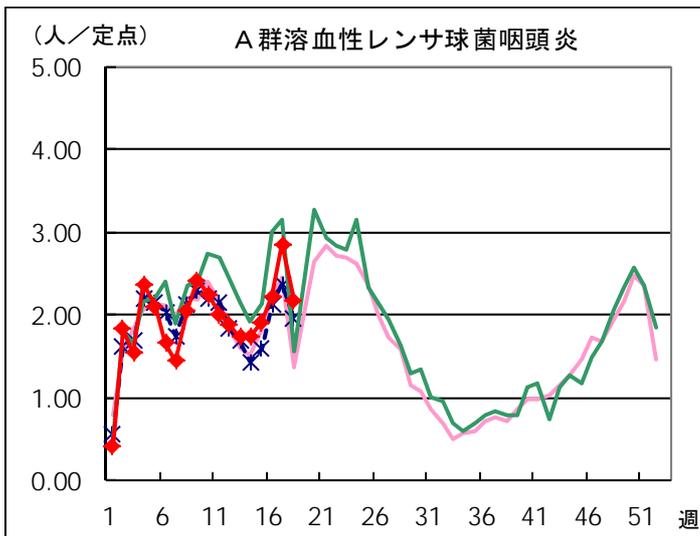
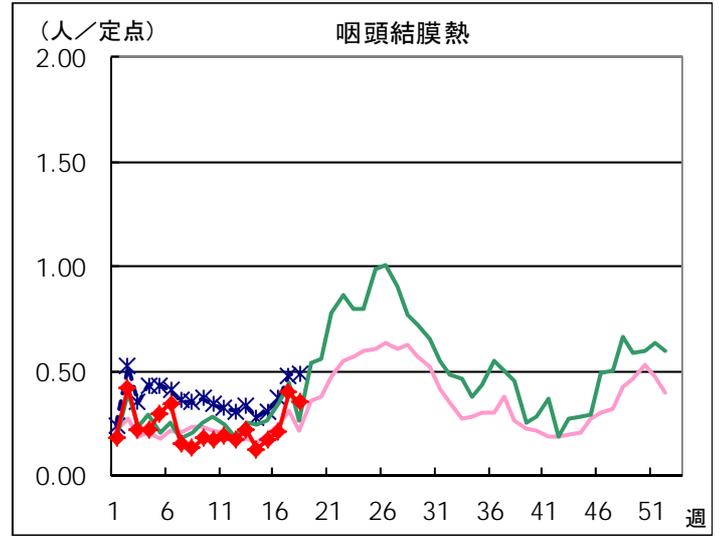
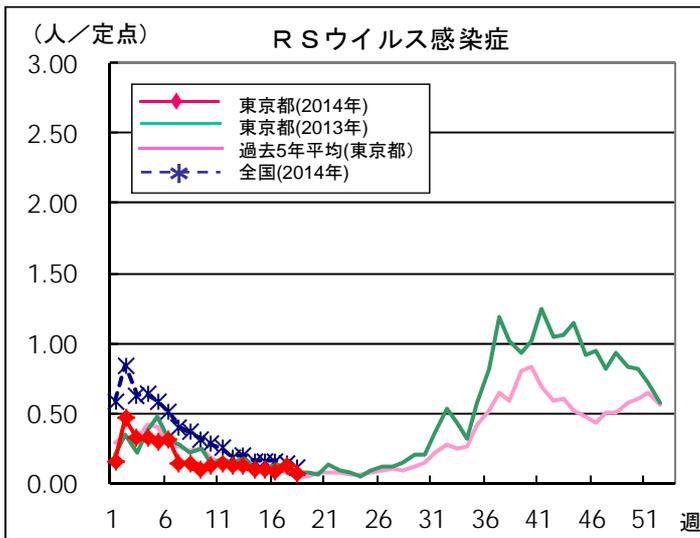
## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2014年18週

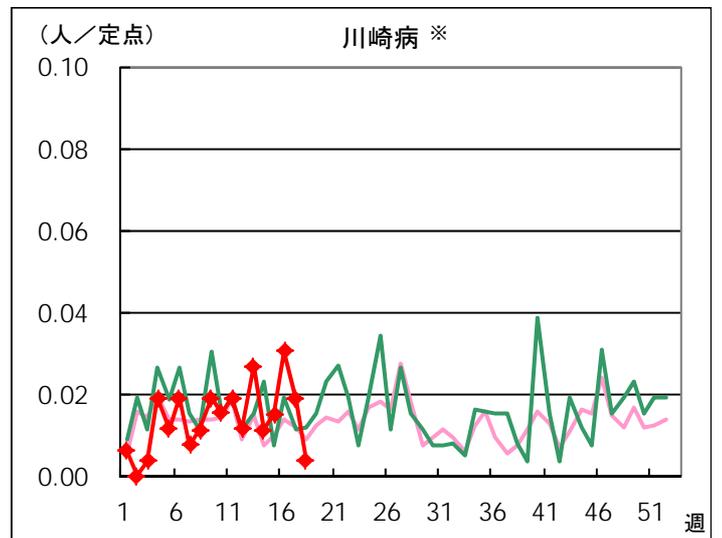
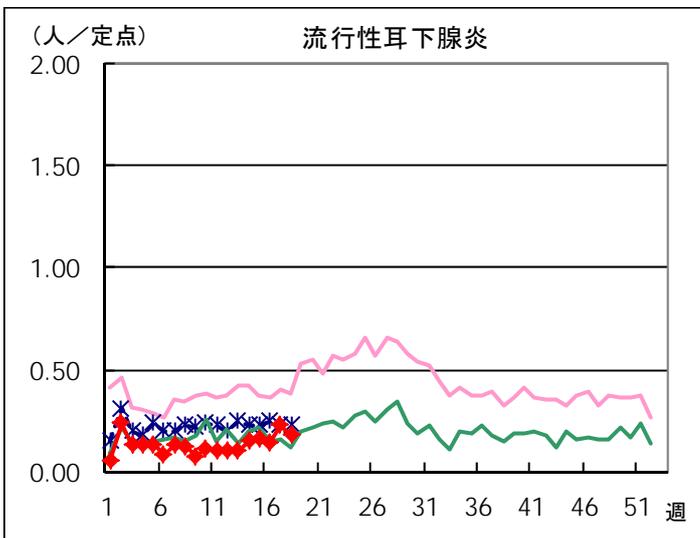
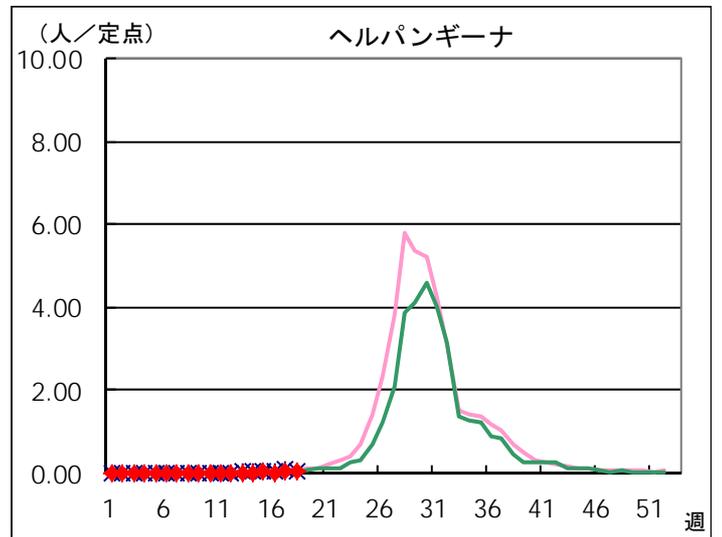
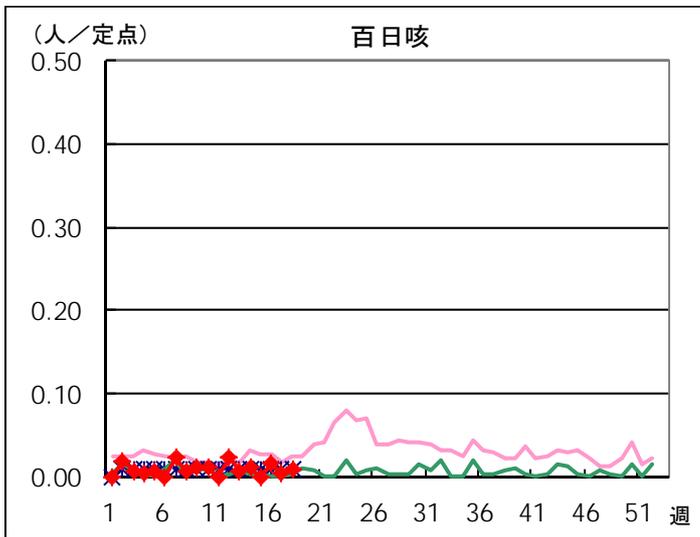
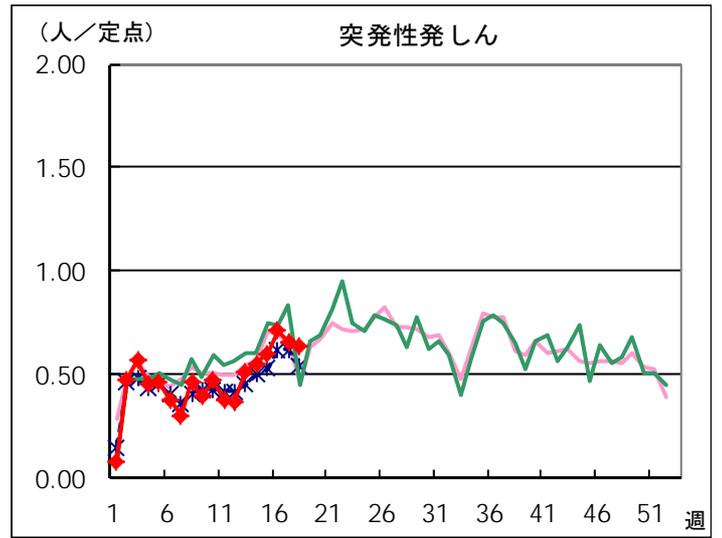
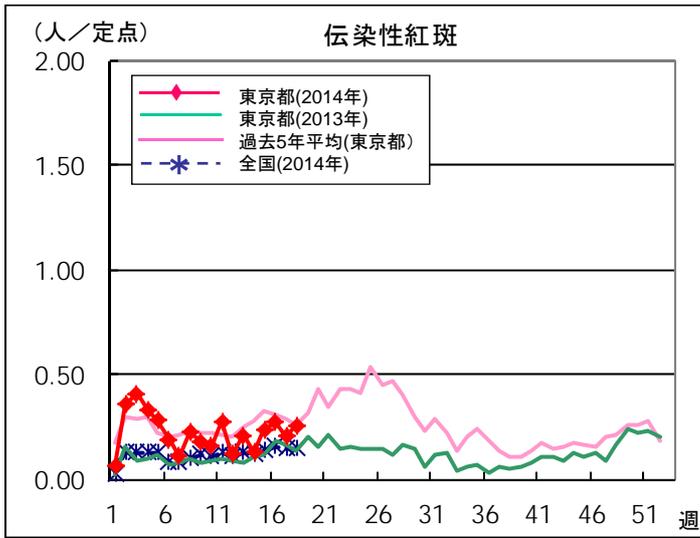
定点種別	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田			1	4							
中央区		1	6	18	1			3			1
みなと	3	6	5	25	6		2	1	1		1
新宿区	1	2	20	26	1	1		5			6
文京			1	4	4	1	3	2			
台東	1		6	50	2			1			
墨田区		1	8	17	2	4		4			1
江東区		4	16	129	15	3		8			1
品川区		2	8	58	6	3	4	4			
目黒区			15	29	3	1	3	5			
大田区	4	14	18	103	18	1	2	8			1
世田谷		3	23	88	8	1	12	6	1		1
渋谷区				15	4						
中野区			6	26	2	1		4			
杉並		1	10	57	5	1		4			1
池袋	1	3	1	10			1	2			
北区		1	9	28	5		1	6			1
荒川区	1	2	15	22		1	2	12			
板橋区		1	7	22	1			2		1	4
練馬区		3	39	71	20		1	7			1
足立	1	8	22	81	10		3	11		2	10
葛飾区	1		13	44	8			4			1
江戸川		9	25	76	9	1	6	13			10
八王子市	3	10	65	114	12	4	6	2			
町田市			45	78	12	3	6	11			
西多摩		1	12	43	1		4	3		3	3
南多摩		2	22	68	10		1	6			1
多摩立川	1	3	49	79	5		2	3			1
多摩府中		3	35	120	3	1	2	10			
多摩小平	2	7	34	113	5		2	12		4	
島しょ			4		4		1				
東京都合計	19	87	540	1,618	182	27	64	159	2	10	45

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			7								
中央区			7		4						
みなと			9								
新宿区			13					1			
文京			5		2						
台東			2								
墨田区			8		1		1			1	1
江東区			32								
品川区		1	9								
目黒区			2		1						
大田区		2	10								
世田谷		4	33		1		2				
渋谷区			8		2					2	
中野区		2	6								
杉並			9								
池袋			6		1						1
北区		1	4								
荒川区			15								
板橋区		1	17		2			2			
練馬区			13								
足立			13		1						
葛飾区		1	30					1	2		
江戸川		2	18	2	2						
八王子市	1	1	12								
町田市			22								
西多摩			7	1							
南多摩			13								
多摩立川		1	23		3						
多摩府中		1	23							4	1
多摩小平			32					1			
島しょ			8								
東京都合計	1	17	416	3	20		3	5	2	7	3

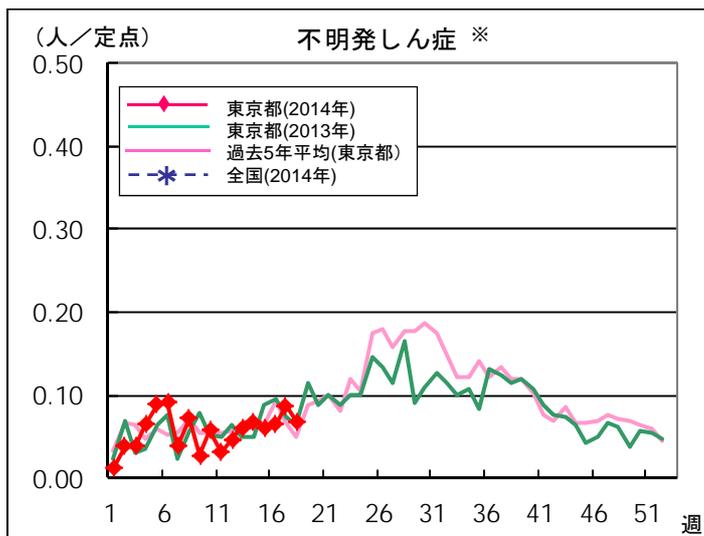
# 定点把握対象疾患 週別報告数(2014年18週 現在)

## ◆ 小児科定点



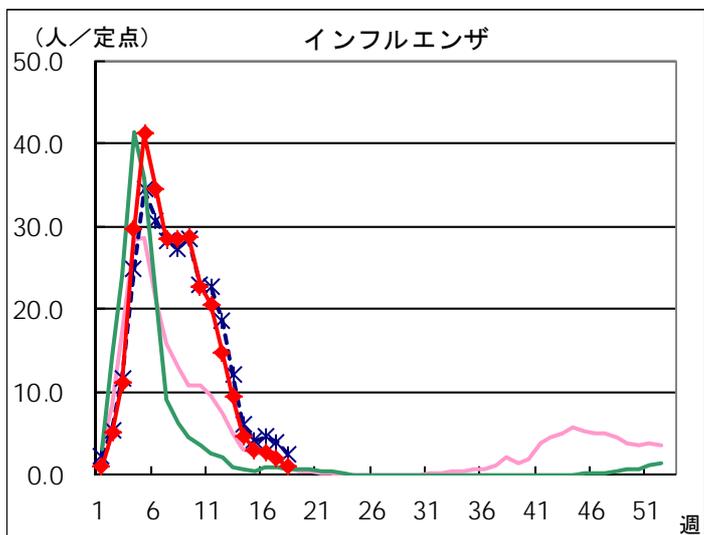


※ 東京都独自対象疾患

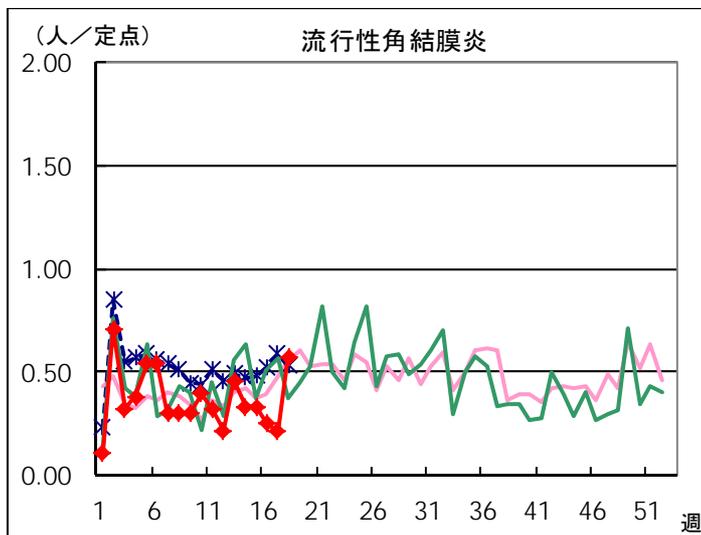
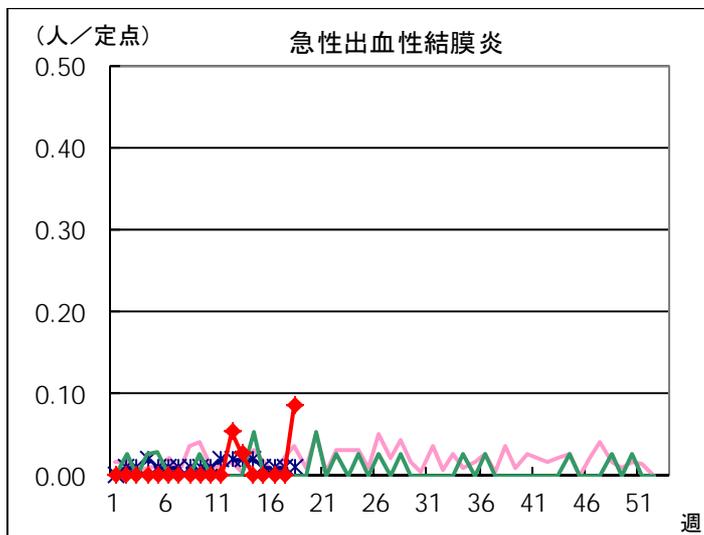


※ 東京都独自対象疾患

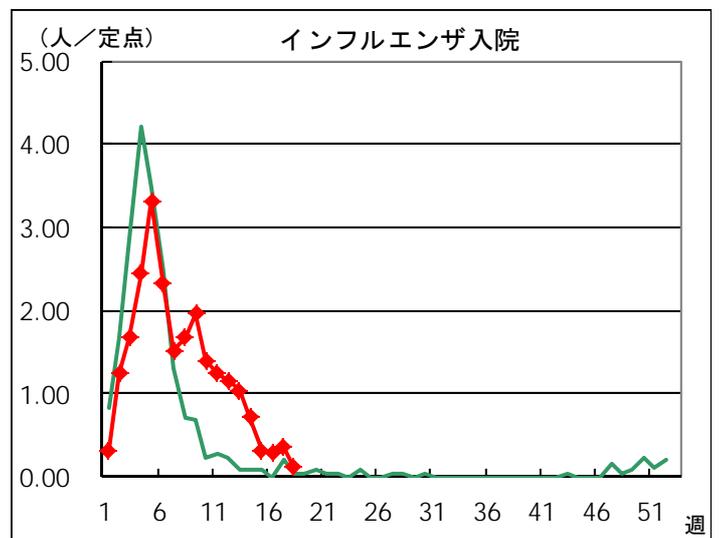
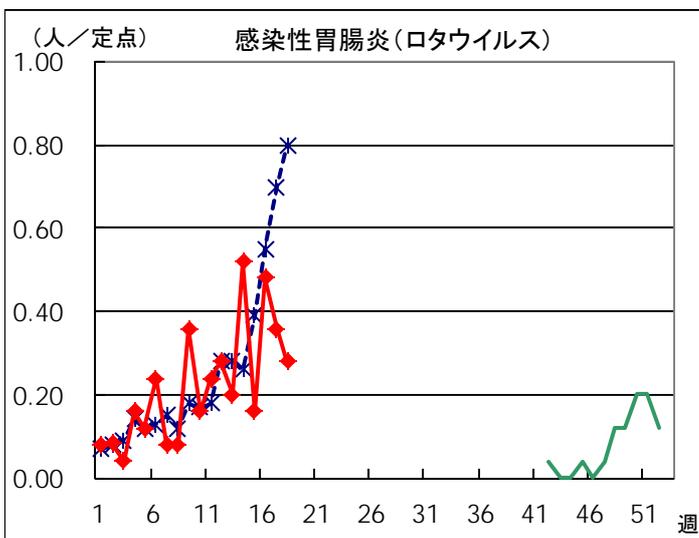
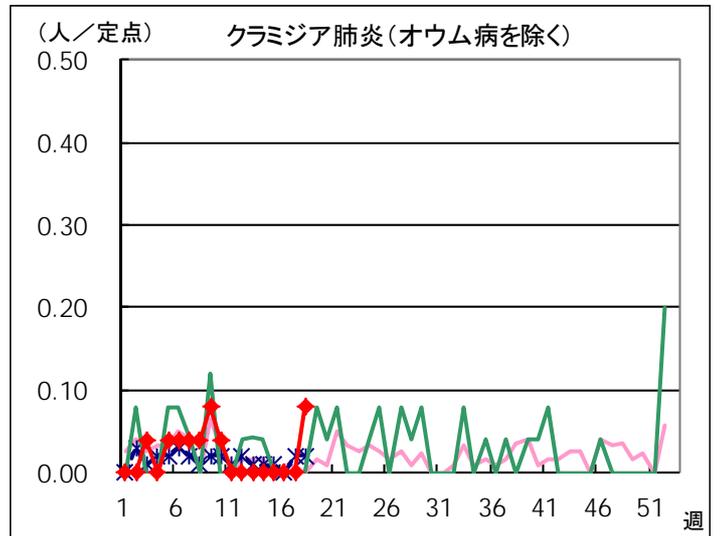
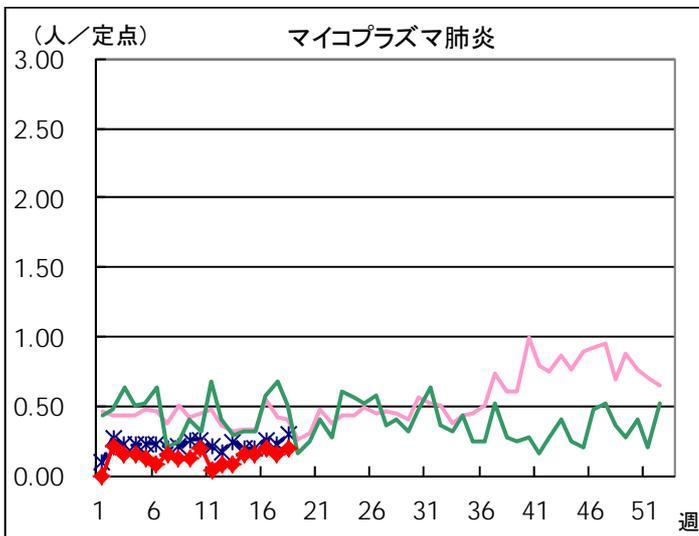
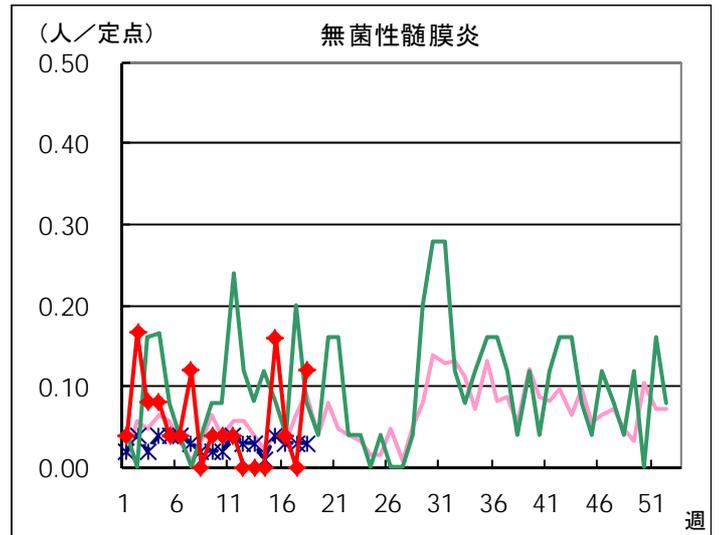
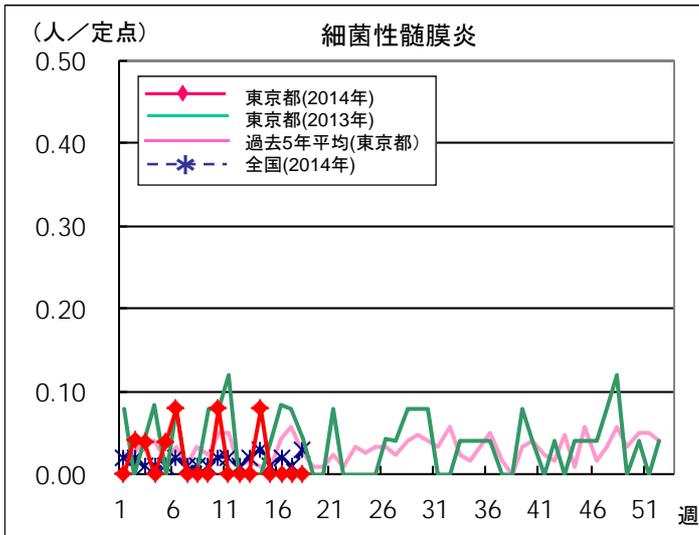
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



## 定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体
4/16	ウイルス性発しん症	1M	咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトヘルペスウイルス7型
4/16	咽頭炎	2M	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
4/16	喘息性気管支炎	5M	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
4/24	ウイルス感染症	6M	咽頭拭い液	ライノウイルス
4/21	ウイルス性発しん症	6M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
4/22	突発性発しん	8M	咽頭拭い液	アデノウイルス ライノウイルス ヒトヘルペスウイルス6型
4/21	クループ症候群	11M	咽頭拭い液	ライノウイルス
4/24	ウイルス感染症	1	咽頭拭い液	ライノウイルス
4/16	ロタウイルス腸炎	1	直腸拭い液	A群ロタウイルス
4/17	上気道炎 発疹	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
4/17	水痘	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
4/24	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトメタニューモウイルス
4/21	ウイルス性肺炎	2	鼻汁	ライノウイルス
4/25	急性気管支炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス ライノウイルス ヒトメタニューモウイルス
4/24	熱性けいれん 発疹	3	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
4/21	不明発しん症	3	咽頭拭い液	ライノウイルス
4/18	咽頭結膜熱	6	咽頭拭い液	ライノウイルス 単純ヘルペスウイルス1型
4/18	流行性角結膜炎	29	結膜拭い液	アデノウイルス
4/21	流行性角結膜炎	35	結膜拭い液	アデノウイルス EBウイルス

\* 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09*1型	AH1型	AH3型	B型
17週				7
2013-2014年 シーズン累計*2	161		57	174

\*1 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とする。

\*2 2013-2014年シーズンの開始は第36週(2013年9月2日～)

## 病原体検出情報【週別】

検出病原体	2014年							
	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週
アデノウイルス	1		1	2	1	1	2	4
ライノウイルス	2	1	2		6	5	7	10
ポリオウイルス								
コクサッキーウイルスA群								
コクサッキーウイルスB群								
エコーウイルス								
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス				2				
単純ヘルペスウイルス		3						1
水痘・帯状疱疹ウイルス								
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	1	4	4	3	6	3		6
EBウイルス							2	1
サイトメガロウイルス	1	2				1		
ムンプスウイルス	1	1			3			
麻疹ウイルス								
風しんウイルス	1		2	1				
ヒトパルボウイルスB19					1	2	1	
RSウイルス				2		4		
ノロウイルス		1					1	
ロタウイルス	2	1						1
インフルエンザウイルスAH1型								
インフルエンザウイルスAH3型	1	5	4	1		2		
インフルエンザウイルスB型	20	19	6	10	8	12	7	7
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	10	5			3	1		
デングウイルス(抗体を含む)								
その他のウイルス	1	1	2	5	1	2	3	4
その他の病原体		1						

# 病原体検出情報【臨床診断名別】

2014年10週～2014年17週

	インフル エンザ	上気道 炎	下気道 炎	感染性 胃腸炎	無菌性 髄膜炎	咽頭結 膜熱	流行性 角結膜炎	ヘルパ ンギーナ	手足口 病	伝染性 紅斑	不明発 しん症	流行性 耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数	121	20	37	26	34	5	7	4		6	39	6	4			27
アデノウイルス			2	3		1	3				2	1				
ライノウイルス	3	4	12	1	1	1		1			6					4
ポリオウイルス																
コクサッキーウイルスA群																
コクサッキーウイルスB群																
エコーウイルス																
エンテロウイルス71																
その他のエンテロウイルス	1		1													
単純ヘルペスウイルス					1	1					1					1
水痘・帯状疱疹ウイルス																
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	1	1									18		1			6
EBウイルス		1					1					1				
サイトメガロウイルス					1						1	1				1
ムンプスウイルス					2		1					2				
麻疹ウイルス																
風しんウイルス										1	1					2
ヒトパルボウイルスB19										3	1					
RSウイルス		1	5													
ノロウイルス				2												
ロタウイルス				4												
インフルエンザウイルスAH1亜型																
インフルエンザウイルスAH3亜型	13															
インフルエンザウイルスB型	78	4	3										1			3
インフルエンザウイルスAH1pdm09	19															
デングウイルス(抗体を含む)																
その他のウイルス	1	5	12	1												
その他の病原体																1